

祝!  
国史跡  
指定!

# 大桑城跡国史跡指定 記念シンポジウム

～歴史的価値と今後の保存活用～

ミニ模擬天守と朝日

山頂付近からみえる雲海

令和8年

# 7月25日

土

12:45~16:55  
(開場12:00)

入場  
無料

事前申込制  
(先着250名)

※定員になり次第終了します。

**会場** 文化の里 花咲きホール

(岐阜県山県市洞田127番地135)

**内容**

美濃国守護土岐氏の居城跡である大桑城跡は、戦国時代における守護の本拠地の構造を知る上で重要な遺跡として評価され、令和8年2月17日に国史跡に指定されました。

指定を記念して、大桑城跡の歴史的価値に迫るシンポジウムを開催します。シンポジウムでは、大桑城跡の調査・価値の検討に携わっていただいた方々による専門報告と討論を行います。

**1. 概要報告** 山県市教育委員会生涯学習課職員

**2. 専門報告** 三宅 唯美 氏(恵那市教育委員会文化課)

新谷 和之 氏(近畿大学文芸学部)

内堀 信雄 氏(岐阜市文化財保護課)

西村 覚良 氏(岐阜県文化財エキスパート)

中井 均 氏(滋賀県立大学名誉教授)

**3. 討 論** [司 会] 中井 均 氏

[パネリスト] 内堀 信雄氏、小野木 学氏(岐阜県文化財保護センター)、

新谷 和之氏、西村 覚良氏、三宅 唯美氏、

山県市教育委員会生涯学習課職員 ※五十音順

■主催 / 山県市・山県市教育委員会

■問い合わせ / 山県市教育委員会 生涯学習課 〒501-2192 山県市高木1000-1 TEL:0581-32-9008 FAX:0581-22-6851

## 参加申込方法

## 申込期限

以下の必要事項(代表者の情報)を記入し、いずれかの方法でお申し込みください。

### [必要事項]

- ①郵便番号
- ②住所
- ③名前
- ④メールアドレス(申込フォームのみ)
- ⑤電話番号
- ⑥参加人数(1組あたり2名まで/全員の名前を記載)
- ⑦車の台数(自家用車で来場される場合)
- ⑧係への連絡事項(例:車椅子スペースが必要 など)

※公共交通機関で来場される場合もご記入ください。

### [申込先]

〒501-2192 山縣市高木1000-1  
山縣市教育委員会 生涯学習課「大桑城跡シンポジウム」係 宛  
TEL: 0581-32-9008

### [送付方法]

#### 1 申込専用フォーム



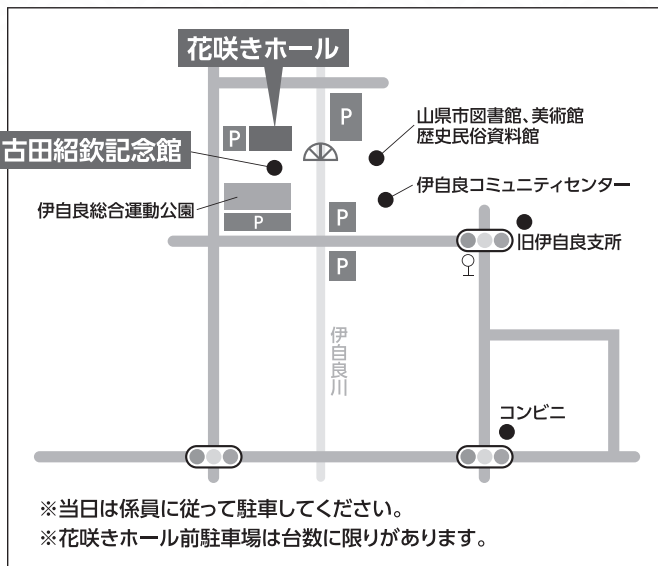
こちらの  
二次元コードから  
お申し込み

#### 2 ハガキでの申込

※摩擦熱で色が消える  
ボールペンの使用は  
ご遠慮ください。



## アクセス



※当日は係員に従って駐車してください。  
※花咲きホール前駐車場は台数に限りがあります。



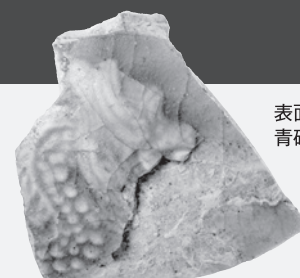
## 特別展 大桑城跡国史跡指定記念展示

**開催日** 令和8年7月25日(土)~8月30日(日)

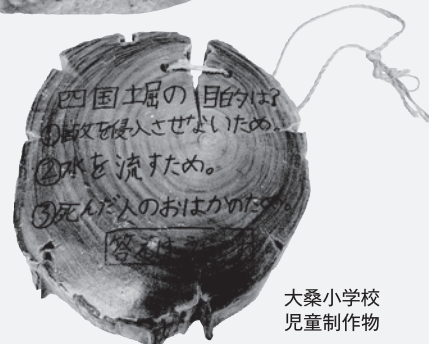
※休館日: 7月27日・8月3日・10日・12日・17日・24日

**時間** 9時~17時 **場所** 文化の里 古田紹欽記念館  
(16時30分最終入館) (山縣市洞田127番地131)

今回、国史跡に指定された「大桑城跡」は、戦国時代に美濃国守護土岐氏が築いた山城跡と城下からなる遺跡です。令和2年度から6年度にかけて総合調査を実施し、山上の発掘調査では、庭園跡や建物跡、そして多くの遺物を確認するなど、大桑城の構造が明らかになってきました。調査で見えてきた大桑城の姿は、まさに守護にふさわしい拠点というべきものです。本展では、これまで実施した大桑城跡の調査成果を紹介し、発掘調査で出土した貴重な遺物を展示します。また、大桑城跡の南麓に位置する大桑小学校の児童が制作した作品も一部展示します。地域の貴重な歴史遺産であり、国指定の文化財となった大桑城跡を知る機会になれば幸いです。



表面採集された  
青磁の壺



大桑小学校  
児童制作物

■主催 / 山縣市・山縣市教育委員会

■問い合わせ / 山縣市教育委員会 生涯学習課 〒501-2192 山縣市高木1000-1 TEL:0581-32-9008 FAX:0581-22-6851